

平成30年度(平成29年度事業分)周南市事務事業評価シート

事務事業コード	642008	事務事業名	危険物保安事業費			
担当部・課名	消防本部 危険物保安課	評価者(課長)	貞弘 浩二	評価責任者(部長)	村野 行徳	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり総合計画・前期基本計画における位置づけ	施策コード	400203	分野	4安心安全	事業の分類	(経常的事務事業)
	基本施策	2消防・救急体制の充実強化			補助・単独の別	単独
	推進施策	(3)予防体制の強化			会計名	01一般会計

事業の目的(対象)	市民	事業の目的(意図)	危険物施設における災害・事故の絶無を期することで、市民の安心安全を確保する。
事業の内容(手段)	危険物許認可及びこれに係る完成検査等、完成検査前検査、事故調査、石油コンビナート等災害防止法に係る届出・検査等業務を実施する。 コンビナート事業所等の立入検査を実施し、法令不備等の是正を行う。		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	28年度	29年度	30年度
					目標値	実績値	達成度(%)
査察回数	コンビナート事業所への査察回数		回	目標値	10.0	10.0	10.0
				実績値	12.0	11.0	
				達成度(%)	120.0%	110.0%	

事業費	項目	単位	28年度	29年度	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	10,915	15,754	13,822	19,925
	うち一財	千円	0	0	0	0	0
(決算額)	直接事業費	千円	6,980	10,345		対30年度増減理由	対31年度増減理由
	うち一財	千円	0	0		石油タンク審査委託予定基数増加に伴う	
	正職員人件費	千円	36,635	36,840			
	人工数	人	5.00	5.00			
	支出コスト	千円	決) 43,615	決) 47,185			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	危険物規制の緩和が進められる一方、事故防止及び安全対策を目的とした部分的な規制強化も進められ、社会情勢に沿った法改正が随時行われている。		課題・問題点	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 危険物行政については、危険物施設の複雑多様化に伴い、職員の資質の向上が喫緊の課題であり、教育や研修等による専門知識の習得が必要である。
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	コンビナート事業所及び一般市中の危険物施設における事故の絶無を期することは、市民の安心・安全を守る上でも非常に重要である。今後も法令に基づき危険物規制事務を推進する。		評価責任者コメント	コンビナート事業所をはじめとする危険物施設に対し、適切な指導を行うとともに、事業者との連携強化を図りながら災害事故の未然防止に努めること。

【改善】 Action

平成31年度当初予算等での改善結果(平成31年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業(H29年度事業分)】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否	正職員	臨時等	
①	危険物施設等に係る立入検査及び違反処理業務(消防法・石油コンビナート等災害防止法)	コンビナート事業所等の危険物施設における立入検査、保安確保の取組状況の確認及び指導を年間10事業所(約900施設)を目標に実施する。	11事業所/10事業所×100=110% 立入検査施設数:973件実施した。	171	1.00		
				否			
②	危険物製造所等許認可審査及び完成検査(完成検査前検査を含む。)に係る業務	法令上の基準適否の審査及び検査を実施し許可等を行う。	<事業所からの申請件数> 製造所等の設置又は変更許可等許認可:913件、完成検査等:1,309件に対し、許可証及び完成検査済証等を交付した。	428	2.50		
				否			
③	危険物施設等の事故調査に係る業務(火災・流出等)	事故現場に出勤し調査を実施、事故原因の究明及び再発防止の指導を行う。	<危険物施設等の事故調査> 3件実施した。	35	0.20		
				否			
④	消防法に基づく届出に係る業務	届出に対する火災予防上の迅速かつ厳正な安全確認、保安指導及び適正な施設台帳の管理を行う。	<消防法に基づく届出に係る諸手続き等> 3,392件処理した。	87	0.50		
				否			

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
⑤	危険物施設等の統計等調査に係る業務	管内危険物施設等の実態把握を実施する。	<統計等調査> 17件実施した。	27	否	0.15	
⑥	石油コンビナート等災害防止法に基づく届出及び検査に係る業務	石油コンビナート等災害防止法に基づく届出に係る諸手続き及び検査等の業務を適正かつ迅速に行う。	<届出に係る諸手続き及び検査等> 69件実施した。	53	否	0.30	
⑦	石油コンビナート等関係団体の指導に係る業務	県と共働して保安講習を実施する。 コンビナート保安推進研究会を実施し、事故防止対策の徹底を図る。	保安講習11回、コンビナート保安推進研究会1回実施した。	27	否	0.15	
⑧	石油コンビナート事業所における少量危険物施設等に係る業務	条例の基準適否の確認及び検査を適正かつ迅速に行う。	<届出に係る諸手続き及び検査等> 54件実施した。	9	否	0.05	
⑨	危険物保安技術協会への審査委託に係る業務	石油タンクの設置・変更及び完成検査前検査等の申請がなされた後、危険物保安技術協会に対しタンク本体の強度等審査及び基礎地盤検査等委託契約を行う。	<石油タンクの審査・検査委託> 20基実施した。	9,490	可	0.05	
⑩	コンビナート事業所との防災活動の連携強化	コンビナート事業所との合同防災訓練を実施する。	山口県石油コンビナート等防災計画、周南地区保安防災協議会及び事業所独自の訓練計画に基づき、合同防災訓練を実施した。 コンビナート自衛消防隊の訓練指導26回実施 ※総務省消防庁主催の石油コンビナート等自衛防災組織技能コンテスト(全国43組織参加)で、東ソー自衛防災組織及び出光共同防災組織が会場、東ソー自衛防災組織は5位優秀賞【総務大臣賞】を受賞した。	18	否	0.10	